

# 製鐵所罷業の裏面

## 勞友會の秘密

一 職工よりとして八幡警察署長宛の投書

### 二の大目的の爲め

今回の意業事件を惹起した裏面には種々の事情伏在し、事は一般の想像する處なるが、職工よりとして野村警察署長に左の如き投書をなしたるものあり、これによつては今回の意業の裏面に潜める事情を知るに足るものあり。

### 今回

しむるに至りたるには二つの大目的ありたるものにて、其内の一つは會員一萬人を作るのが目的で、數年後普通選舉實施するに準らば八幡市の職工團より一名の代議士を選出するを得るを以てのみならず、一ヶ月に會費一十圓も集まるより、勞友會が人氣取寄し、一つは面白半分、増給運動の名にて職工を釣ひ、勢力を扶殖し、大いに頭を賣らんとしたるものにて、今一つは同會の副業として資本金五萬圓の商業社が出来て居るこの内、一

### 煽動

し、粟よくば會の

### 秘密

にて職工に知られ居らざりしものなり、云へば職工は全く勞友會のために煽動され、此の舉に出でたるものらし

# 職工一人に付

## 巡查憲兵を一人

八幡の陳情委員上京

農相にも會ふ積りと語る

八幡製鐵所陳情委員木村錦吉氏外有線にて現に伍長組長の株を購取るために額母子講の組織さへありました事件は漸く收拾しましたが、内では一人に一人宛の巡查憲兵が附添つて就

鈴木文治氏は語る、職事場は單に當面の問題ではなく官業工場の裏面暴落で今井幸氏を通じて政治的運動を起す計畫で

事實上全滅の姿、八幡に於ける勞友會は徹底的にすから此度友愛會に依頼して問題の解決と今後の善後策に當つて廣ふこととなり吾々は其援助を得て近

農商務大臣に面接し委曲を盡したる陳情書を提出し工場内の

弊害と情状と事件の發端と官憲の壓迫を申告します實際八幡工場は技術本位でなく袖の下の如何に依り昇給する

開陳して天下に訴へる

態度を執らんとするか

八幡市における職工の氣勢は唯

憲の壓迫によつて一時鎮靜に陥